

令和 8 年度 岐阜研究大会

令和 8 年 8 月 23 日 (日)

時間 10:00~16:00

会場 岐阜聖徳学園大学
羽島キャンパス

参加費 一般 1,000 円
教職 3 年以下 & 学生 無料

主催 日本国語教育学会岐阜県支部
後援 岐阜県教育委員会

★今年度のメインはここ！

- ① 今年も甲斐利恵子先生から楽しく国語の力を付ける授業の仕組み(単元)や、児童生徒をその気にさせる教師の言葉掛け(魔法の言葉)を学びます。
- ② 「学び手の側に立つ」授業の発想や具体が明らかになります。

10:00 全体会

① 挨拶

岐阜県支部長

小林 正徳

② 講話(ワークショップ)

「楽しい単元づくりを」

軽井沢風越学園

甲斐利恵子先生

13:00 分科会

○ 小学校部会

提案Ⅰ 「書く力の高まりを自覚しながら、書いて伝えることを楽しむ子の育成」

自己調整しながら「書いて伝えることを楽しむ子」を育成する単元や指導の工夫を提案します。

関市立桜ヶ丘小学校

山田 純也先生

提案Ⅱ 「確かな読みの力を付ける『読みのて』の段階的な指導の在り方」

言葉を吟味・検討し、意図や効果を理解する力を育成する段階的な指導の在り方を提案します。

中津川市立南小学校

勝股 由佳先生

指定討論者

東海学園大学

金津 琢哉先生

○ 中学校部会

提案Ⅰ 「一人一人の言語能力を高める語彙指導の充実～個々の統合的な理解を目指して」

語彙を豊かにして自覚的に言葉に関わり、生徒が汎用的に活用する指導を提案します。

岐阜市立東長良中学校

武市諒太郎先生

提案Ⅱ 「生徒が合意形成を導く話し合いができる系統的な指導」

中学校 3 年間で合意形成に向かう話し合いができる力を育成する系統的な指導を提案します。

岐阜市立加納中学校

伊藤 大輝先生

指定討論者

軽井沢風越学園

甲斐利恵子先生

📍 高等学校部会、全体会Ⅱは次頁にあります。

○ 高等学校部会

提案Ⅰ 「『書くこと』を中心に据えた授業づくり～「主体性」の観点からの提案～」

「書くこと」の指導を通して生徒と授業者が信頼関係を構築し、やる気を引き出す授業実践です。

岐阜県立大垣北高等学校 近藤 健次先生

提案Ⅱ 「外国につながる生徒は国語で何を学ぶのか」

多様な学び手、特に外国につながる生徒を想定した教材研究の視点について提案します。

岐阜県立東濃高等学校 加島 和貴先生

指定討論者

愛知学泉大学

宮武 里衣先生

15:00 全体会Ⅱ

① 各部会報告

② 総括・展望

日本国語教育学会会長 甲斐雄一郎先生

なお閉会后、学内にて茶話会(50分程度:無料)を開催しますので、ぜひ御参加ください。また、その後懇親会(岐阜駅周辺)も予定しておりますので、奮って御参加ください。

お申し込み方法

下記の二次元コードまたはURLから、参加申込みフォームに、アクセスし、メールアドレスの登録と申込みを行ってください。
確認メールは、配信いたしません。

申込み締め切りは、令和8年8月6日(木)です

申込みに関わって、ご不明な点がございましたら、下記参加申込み担当者にメールでお申し付けください。

令和8年度 岐阜研究大会参加申込用フォーム



<https://forms.office.com/r/PHknAvudg>

参加申込担当者

可児市立東可児中学校 梅田 佳宏

連絡先 E-mail : plumpluw44pf16@gmail.com